



済生会

わかやま

NEWS

第40号

発行日: 2019.6



～ 理念 ～

私たちは、地域社会に親しまれ、信頼され、患者さんも職員も元気になる病院をめざします。

～ 基本方針 ～

1. 急性期医療を基本に機能と特性を明確にする。
2. 患者さんの立場に立って、安全で質の高い医療を効率的に提供する。
3. 透明性、公共性を保ち、地域社会と連携を密にし、地域から求められる病院にする。

患者さんの権利と責務

1. 平等に良質で適切な医療を受ける権利があります。
2. 医療に際して十分な説明を受ける権利があります。
3. 検査・治療等に際してそれを受ける事を自己の判断のもと承諾あるいは、拒否する権利があります。
4. 医療のどの段階においても他の医師や医療機関の意見を求める権利があります。
5. 自己の病状について情報を得る権利があります。
6. 自己の病状について個人的情報の秘密を守られる権利があります。
7. 医療に関する苦情を申し立てる権利があります。
8. 良質な医療を実現するために、自己の健康状態に関する情報を正確に伝える責務があります。
9. 治療費を支払う責務があります。
10. 良好な療養生活を守るために、定められた諸規則を守る責務があります。
11. 医師・看護師や病院職員の指示に従う責務があります。

— Information —

いよいよ令和の時代が始まりました。令和という言葉からは、凜としてすがすがしく、なおかつ和らいた感触があります。

まさに新しい時代にふさわしい元号であると思います。

さて、この新しい時代に、済生会和歌山病院はどういう病院を目指して行くのでしょうか。

昨年度は北館の増築が完了し、内視鏡センターが稼働、また、まもなく松崎院長の人工関節センターも稼働します。外科医師3名が着任し、内視鏡手術も順調に増加しています。4月からは和歌山医大リハビリ科より専門医の派遣を受け、回復期リハビリテーション病棟も活気づいてきました。移転時より稼働しておりましたCT、MRIは今年度から来年度にかけて更新されます。現在、消化器内科医の退職に伴い内科医が減少しておりますが、和歌山医大各医局から、検査、非常勤医の派遣を受けながら元気に診療しております。今後も和歌山医大のご支援をお願いしながら医師確保に努めていきます。

地域医療構想の中、病院機能の差別化が図られています。当院は高度急性期病院ではなく、地域に親しまれる、敷居の低い病院、気軽にお役に立てる病院をめざしていくべきであると思います。小倉（脳外科）、堀田（外科）、英の3人副院長体制で、松崎院長を支えつつ、地域の患者さま、ご開業の先生方に役立つ病院を目指し頑張っていきます。

令和の時代もより一層のご支援宜しくお願い申し上げます。

平成から
令和へ

済生会和歌山病院
副院長 糖尿病代謝内科
英 肇



～ Topics ～

このたび、3名の医師が新たに専門医を取得し、理学療法士が糖尿病療養指導士を取得いたしました。

脳神経外科 小倉光博副院長兼脳神経外科部長は日本認知症学会『日本認知症学会専門医』を取得し、教育施設に認定されました。昨年5月より開設した『もの忘れ外来』では、すでに200名以上の患者さんが受診され、年相応だと言っただけ、診察を受けて安心しましたという声や、家族として寄り添い方の勉強になりました等のお声を聞かせていただいています。

同じく脳神経外科の三木潤一郎医師は、日本脊椎脊髄病学会『脊椎脊髄外科専門医』を取得しました。脳神経外科では他に、血管内治療を専門とする岸野洋子医師が日々の診療に励んでおり、3名の医師が、一般診療をベースに、それぞれの専門性を活かした治療を行っています。

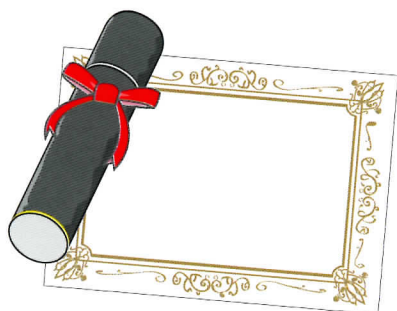
整形外科の岡田紗枝医師は三木医師と同じく、日本脊椎脊髄病学会『脊椎脊髄外科指導医』、日本整形外科学会の『脊椎内視鏡下手術・技術認定医』『脊椎脊髄病医』を取得しました。脊椎内視鏡下手術・技術認定医は日本人女性で初となります。

脊椎脊髄外科指導医も、日本女性ではまだ5～6人しか取得していません。

この指導医を取得したことにより、済生会和歌山病院でも、BKP(圧迫骨折椎体形成術)や、椎間板ヘルニアの新しい注射薬「ヘルコニア注射」の治療が行えるようになりました。

井村泰恵理学療法士は、日本糖尿病療養指導士認定機構の『日本糖尿病療養指導士』を取得しました。リハビリテーションのエキスパートでありながら、糖尿病療養の知識も取得され、益々の活躍が期待されます。

以上4名の努力を見習い、常勤医師27名、非常勤医師24名、16診療科で、一般診療から専門的治療まで、地域のニーズに応えられるよう、邁進してまいります。



脳神経外科
副院長兼脳神経外科部長 小倉 光博



脳神経外科 三木 潤一郎



整形外科 岡田 紗枝



理学療法士 井村 泰恵

～ 赴任のお知らせ ～



リハビリテーション科
向井 裕貴 医師

平成31年4月1日より和歌山県立医科大学附属病院リハビリテーション科からこちら済生会和歌山病院に赴任して参りました。

私は平成26年に和医大リハビリテーション科に入局してから和医大の急性期リハビリテーション治療を経験し那智勝浦町立温泉病院にて整形外科、リハビリテーション科を経て和医大に戻り専門医を取得し今に至ります。

これからは済生会和歌山病院の回復期病棟を守ることになりましたのでどうぞよろしくお願い致します。患者様には攻めた厳しいリハビリテーションを指導していますが自分には甘く自分の体重は右肩上がりなので猛省中です。

みなさんが早く元気に退院できるためには何でもお手伝い致しますのでみなさんご協力下さい。6階のリハビリ室でみなさんを見守っています。

よろしくお願い致します。

趣味:サッカー

好きな食べ物:ラーメン、担々麺、カレー、唐揚げetc 苦手な食べ物はありません。全部好きです。



糖尿病代謝内科
太地 真衣美 医師

こんにちは。4月より糖尿病代謝内科に赴任しました太地 真衣美と申します。

以前は和歌山労災病院で勤務しておりましたが、産休・育休を経て済生会和歌山病院で復帰させて頂くことになりました。アットホームな雰囲気の中、働けることが嬉しく思います。

糖尿病・一般内科の診療にあたらせて頂きます。至らぬ点も多々あるかと思いますが、地域の皆さまのお役に立てますよう精進してまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。

趣味:旅行、カフェでのんびり

好きな食べ物:ケーキ

～セミナー開催のお知らせ～

平成31年3月21日ダイワロイネットホテルにて当院における人工股関節置換術2000例施行を記念して、セミナーが開催されました。山田教授をはじめ、和歌山県立医科大学整形外科の皆さまにご参加いただき、盛大な記念会となりました。

これからも整形外科では、地域の先生方からのご紹介に臨機応変な対応を心掛け、ご紹介いただいた患者さんが安心して治療を受けていただける診療を提供したいと考えております。

今後ともご支援・ご指導を贈りますよう、よろしくお願い致します。



済生会和歌山病院外来診療予定表

(令和元年7月1日現在)

区分	月	火	水	木	金	
内科	消化器内科	川口 雅功	—	川口 雅功	—	川口 雅功
		—	—	—	—	—
	糖尿病代謝内科	藤原 舞美 太地 真衣美	玉川 えり 英 肇	太地 真衣美 荒古 道子	藤原 舞美 英 肇	玉川 えり 荒古 道子
	循環器内科	—	—	—	—	医大応援医師
	尾鼻 正弘	医大応援医師	尾鼻 正弘	下角 あい子	下角 あい子	
脳神経外科	岸野 洋子	小倉 光博	小倉 光博 (もの忘れ外来)	小倉 光博 (もの忘れ外来)	▲仲 寛 山家 弘雄	
	三木 潤一郎	—	岸野 洋子	三木 潤一郎	—	
外科(消化器)	重河 嘉靖	交代制	堀田 司	交代制	石田 興一郎	
	堀田 司		石田 興一郎		重河 嘉靖	
心臓血管外科	畑田 充俊	高垣 有作	栗山 雄幸	上松 耕太 栗山 雄幸	畑田 充俊	
整形外科	野中 研人	久保井 勇樹	新患診 (交代制)	松崎 交作	岡田 紗枝	
	岡田 紗枝	山崎 悟		山崎 悟	久保井 勇樹	
	谷上 正純	谷上 正純		野中 研人	—	
リハビリテーション科	向井 裕貴	向井 裕貴	医大応援医師	向井 裕貴	向井 裕貴	
耳鼻咽喉科	グンデウス・メーメット	—	グンデウス・メーメット	—	—	
腎センター	—	—	—	岡本 昌典	—	
眼科	安武正治郎/松下 愛	小森涼子/鈴木映美	—	臼井祐太/山口 雄大	松下 愛	
皮膚科	西口 麻奈	—	—	山本 有紀	—	
泌尿器科	—	—	康原 根浩	—	柑本 康夫	

※心臓血管外科、高垣有作はリンパ浮腫外来となります。※循環器内科、下角あい子は(木曜日 / 第2、第4のみ 1、3、5週目休診)となります。

【受付時間】 午前(全科) 8時30分～11時00分(但し、予約患者は除く)

- *腎センターは木曜日午後 保存期外来を実施。
- *月曜日午後15時から予約制でCGM外来を実施しています。
- *水曜日・木曜日の午後から小倉光博医師外来にて、もの忘れ外来を行っています。(予約制)

- ▲金曜日の脳神経外科は毎月第2週目のみ山家先生に診察医が変わります。
- *当院では予約診療を行っているため、予約無しで来院された場合は、紹介状を持参されていてもお待ち頂く場合がございますのでご了承ください。
- ご紹介の際は患者さんの待ち時間短縮の為に、ご予約をお取り下さいます様お願いいたします。

診療案内

診察日 : 月～金曜日
 受付時間 : 午前8時30分～午前11時(但し、予約患者はこの限りにあらず)
 休診日 : 土・日・祝祭日(年末年始)
 面会時間 : 月～金曜日 午後2時～午後7時 土・日・祝祭日 午前10時～午後7時



交通案内

- JR和歌山駅から和歌山バス約10分「京橋」下車、徒歩すぐ
- 南海和歌山市駅から和歌山バス約5分「京橋」下車、徒歩すぐ



地域医療連携室

TEL (073) 424-5186 FAX (073) 424-5187